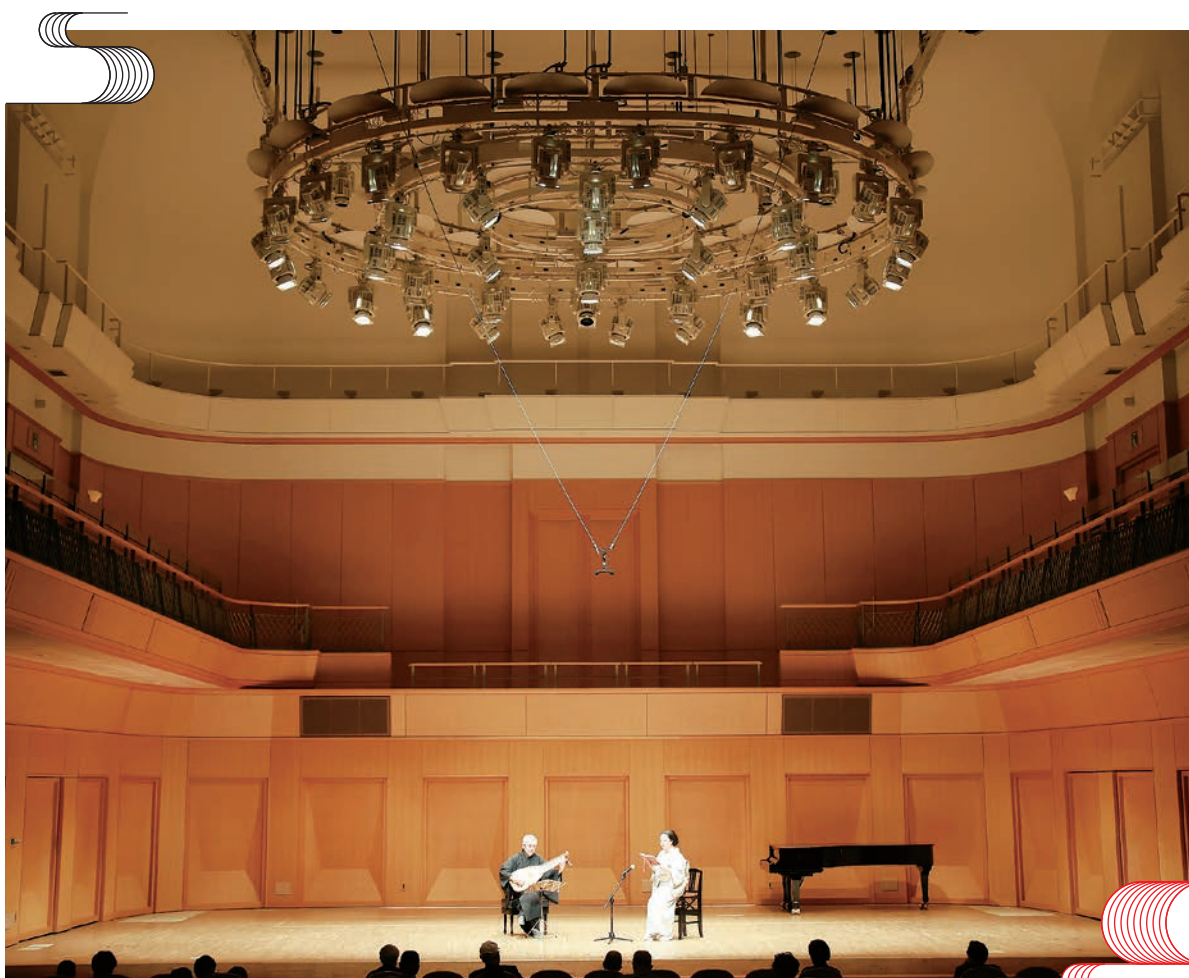




「うちな、ずっと綺麗でいたいねん」

五月から八月までお届けしてきた「四百字の京がたり」。

京がたりは、散文も楽曲も京都を舞台にしたオリジナル作品が中心ですが、中にはちよつと風変わりな演目も。

例えば、エリック・クラプトンの「ワンダフル・トゥナイト」。パーティーに出かける支度中の奥さんを待ちながら、エリックが作った歌として有名なナンバー。完全に男性目線の歌詞ですが、京がたりバージョンでは、女性側の気持ちも京ことばで加えながらの演目となっています。

出かける用意に時間かかってかんんえ
長いこと待たされて、怒ってるやろなて分かつてる
そやけどな、うち、綺麗にしたいねん
年とってもな、ずうっと、綺麗でいときたい
いつか病気になるて、起きられへんようになつても
ずうっと綺麗にしときたいねん
心の中も、身体のもともやで
ほんでな、もうお迎えがくるなていう時に
「きれいやで」て、今夜みたいに言うてくれたら
「あんたがずっと一緒にいて、うちのこと大事にしてくれた
からやで」て伝えたい
「今までありがとう」って、最期に伝えられたら
こんな嬉しいこと、あらへんなあ

NO.005

ワンダフル・トゥナイト ～京がたり編～

ひいさま (松根裕美)

京都生まれ、京都育ち。
学生時代は日英を問わず朗読や作文に多く携わる。高校時代、裏千家主催学校茶道体験論文コンテストにて優秀賞受賞、第18回裏千家ハワイセミナーに招待。京都私学ESS連盟主催英語暗唱大会優勝、英語弁論大会優勝。大学時代、世界遺産「下鴨神社」で十二単王朝舞を学び、名月管絃祭で舞を奉納。現在は京がたりの舞台活動に加え、一般社団法人さきのカラーコーディネーター協会認定講師として、さきの・色・ことばに関わる各種レッスンやコンサルティングを、名古屋を中心に各地で展開。さきのカラーワークやセルフ和髪レッスンなど、地方や海外からも生徒が訪れる人気講座を運営。
Instagram→ @hiromimatsune



ひいさま 藤間勘萃 幻燈館

「わんだふる・とうない」と動画を YouTube でご覧いただけます。
QRコードを読み取っていただくか、「藤間ワンダフル」で検索して下さい。

藤間勘萃

1958年に名古屋で生まれ、1977年にデビュー。
日本舞踊家(宗家 藤間流 名執)/楽師としてNHK「日曜美術館」や「花の舞・花の宴」、養老孟司(東京大学名誉教授)との「以心伝心・以身伝心」、久田舜一郎(小鼓方 大倉流15代宗家)との「秋天の興」など放送や舞台に数多く携わる。作/編曲家として「世界デザイン博覧会」テーマ館音楽、名古屋芸術祭主催公演テーマ曲、関西二期会オペラ、合唱曲「弥陀観音大勢至」(深井丸 興西寺所蔵)、「おとぼけ」(あいちオカリナ フェスタ テーマ曲)、音楽版「浄土真宗 正信偈草四句目下」(光壽山 阿彌陀寺所蔵)などを手掛ける。名古屋音楽大学 音楽学部 作曲学科卒業。日本福祉大学 社会福祉学部を経て、現在、東海学園大学 教育学部にて講師。



ひいさま 藤間勘萃の
ホームページはこちら



心にしみる静かな盆踊り「八尾風の盆」

旅で磨こう「文化力」③

「八尾の町では、どこにいてもこの雪流しの音が耳に入ってくる。坂の町であるばかりでなく、八尾は水音の町なのだ」といった書き出しで始まる高橋治さんの『風の盆恋歌』(1987年、新潮社)。この一冊の本が、富山の小さな町を全国に知らしめ、毎年9月1日から三日間の祭りに、25万人もの人出をもたらしつたことになったのだ。かく言う私も、風の盆通いは9度を数えている。私にとつて心に刻まれた、この祭りのことを追憶し、書き記しておく。

一冊の小説から観光ブーム巻き起こす

私がこの町のことを知ったのも、その小説を読んでからだ。当の高橋さんとお会いすることになり、話題づくりを目を通しておく必要があったためだ。1991年6月に遡る。当時私は朝日新聞社の金沢支局長に就任した直後で、高橋さんから支局訪問の要請があった。白山の自然保護について話を聞いてほしいとのことだった。

高橋さんの著書では、第90回直木賞の『秘伝』(1984年、講談社)だけは読んでいた。長崎県西彼杵半島の西海岸を舞台に、二人の釣り名人と怪魚インナギの死闘劇の話で骨太な作家とお見受けしていた。ところが一転、『風の盆恋歌』のストーリーは、大人の恋愛を描いていた。

小説のあらましこそ男と女の不倫物語だったが、それは舞台回しに過ぎない。作家は八尾の町を、風の盆を、そして何より町衆が支える祭り「おわら」を書きたかったのである。「おわら」は盆踊りでありながら静かで心にしみる祭りなのだ。読み進めると、一度も訪れたことのない町と祭りの情景が脳裏に浮かんできた。

それもそのはず高橋さんは、千葉県に生まれたが、昭和22年から4年間、金沢の旧制四高に通い、青春時代に八尾を知った。東大卒業後、映画会社の松竹に入り小津安二郎のもとで長く働いた後に執筆活動に入る。八尾は何度となく訪ね、ずっと温めていたテーマであったのだ。映像を手がけているだけに、臨場感のある文章表現が納得できた。

「正直言つて、おわらに惚れました。八尾には病みつきになるものを持っています。並みの盆踊りなんかじゃ決してありません。高橋さんの言葉待ってまでもなく「9月には必ず行つてみます」と答えたのをよく覚えている。肝心の自然保護はどんな話をしたのか思い出せない。

「蚊帳の中から 花を見る 咲いてはかな 酔芙蓉 ……」のび逢う恋風の盆。カラオケなどでよく歌われている『風の盆恋歌』の歌詞だ。もちろん高橋さんの小説をもとに、なかにし礼さんが1989年に作詞し大ヒットした。さらにテレビ番組や新派の舞台に波及

し、その相乗効果で八尾は、観光ブームを巻き起こすことになった。

長い歳月をかけ現在の「洗練された芸に

風の盆は曜日に関係なく二百十日の9月1・3日まで開かれる。待ちかねた私にとつて初めての八尾詣では、1991年の9月1日深夜だった。行き付けのスナックのマスターの知人が運転する車で乗り入れた。車を降りると、ただならぬ雰囲気だ。夜中だというのに多くの人が行き交う。そして遠くから路地を抜けて聞こえてくる三味線の音。さらに胡弓の哀調の音色が風のように流れ耳にまとわりついてくる。そこは紛れもなく「おわら風の盆」の町だった。



「おわら風の盆」の夜の町流し (1991年の9月1日)

次第に音が高まった下新町の八幡社の境内では舞台盆踊りの最中だった。女性はそぞろいなまめかしい浴衣に編み笠。帯が一樣に黒で引き締まった感じがした。男性は軽妙で粋な股引と法被姿で、やはり編み笠だ。踊り手の後方では唄い手と三味線に胡弓、時折り太鼓が加わる。甲高い唄い出しの音律が流れると、観客は舞台に集中する。

男踊りは農作業の所作を振付けたそう。仕事の始まりを告げる呼び出しの手叩きから始まり、草を掻き分け、苗を植え、田や畑にある石を投げ、鎌を打ち、稲刈り、一日の仕事を終え天に合掌する仕草が振付けられている。中でも両手を水平に伸ばし家山子(かやまこ)が傾いていく姿と、そこから身を変化する時に足を地面に強く踏む動きは凛々しい。素朴で直線的な踊りは風の盆の粹とも言える。

翌年3月初旬、シーズンオフの八尾に出向いた。祭りの熱気のない、いわば化粧を施さないスピン(スピン)の町を見た。それからJR富山駅から高山線に乗って、四つ目に八尾駅があった。殺風景な変哲もない田舎町の駅頭だった。町なかまでは30分ほど歩かなければならな

越中の山里に、三味線と胡弓の哀調の音色が響く



八尾の町の裏通り(1992年3月初旬)

かった。まだ道端に雪が残る坂を上っていく。振り向くと町の北側を流れる神通川の支流の井田川が帯のように見える。高橋さんの小説に書かれた坂の町が納得できた。夜目にはのぞめなかつた崖の斜面がよく展望できた。崖の斜面に連なる家々の屋根が美しい。そして繰り返して丁寧に描かれている水音が聞こえる。町並みの軒下に「エンナカ」と呼ばれる側溝を雪解け水が流れていく。風の盆には灯が点るぼんぼりもない通りが、格子戸の古い町並みが続く。

八尾は1532年、飛騨の閑名寺がこの地に坊を移してから、門前町として開けたそう。『おわら風の盆』の歴史を調べてみた。確たる発祥の由来は不明だ。『越中婦負郡志』によれば、1702年、加賀藩から下された「町建御墨付文書」で、町衆が町の開祖所有から取り戻したことに喜び、三日三晩踊り明かしたことに由来すると記されている。

八尾を訪ねた文化人たちは数多くの「新作おわら」を残した。そして現在に伝わる、おわら節を洗練させたのは浄瑠璃を本格的に就業した名手、江戸豊治さんだ。今や三味線と並んで欠かせない胡弓が取り入れられたのは、比較的新しく明治時代末期のこと。輪島塗りの旅職人であった松本勘玄さんが始めたとして、いずれも故人となっている。が、「おわら風の盆」の恩人だ。

おわらの魅力は長い歳月をかけ「洗練された芸の融合にある。哀愁を帯びた音曲に合わせ、のびやかに唄いしな

やかに踊る「風の盆」は、元来静かな祭りだ。徳島の阿波踊りとは対極にある。四国生まれの私にとって、なぜか「おわら風の盆」の八尾は格別の町になった。

祭りの原点は町衆たちの心意気の継承

8度目の八尾は2005年9月2日、初めて車中泊のバス旅だった。観光ツアーの実態を知るのも一興だと思つた。JTB仕立てのバスは乗客46人の満席だ。難波を午前11時半に出発し、一路北陸路へ。一行は金沢のパーキングエリアで早い夕食を摂り、午後6時半には現地に入った。午後11時半まで自由時間だ。

一人で楽しむ「おわら」なので、下新町の舞台を見ようと陣取った。最初の「おわら」の時と同じ場所だ。せつかな観光客は単調な踊りが20分も続くと立ち去っていく。実は「おわら」は30分過ぎてからが本番だ。男踊りと女踊りがあり、その奥行きが深さが味わえるのだ。

2012年は金沢に宿を取って知人の車で出向いたが、交通規制で、車は町外れの駐車場に誘導された。そこから町なかまで歩いて、小時間もかかり疲れ果てた。10度目と計画していた2020年は、新型コロナウイルス防止のため、その翌年中止となった。



今町の流し(2012年9月1日)

「おわら風の盆」は、八尾に暮らす人々が大切に守り育んできた町民の生命ともいへべき祭りだ。遠くで働いている者も、町へ戻ってくる。たった三日間だけの興奮のために、一年を通して稽古を積む。そして親から子へ伝統の「芸」は引き継がれてきた。八尾の民衆の精神は決して観光客のために踊っているわけではない。

私の脳裏には2度目の八尾の光景が焼き付いている。帰路、車の中から見た。まもなく夜が明ける頃、5、6人の若者が民家と田んぼの路地を流していた。自分たちだけの年に一度の祭りを祝うかのよう。



〈白鳥 正夫プロフィール〉

1944年8月14日愛媛県新居浜市生まれ。中央大学法学部卒業。朝日新聞社定年退職後は文化ジャーナリスト。著書に『絆で紡いだ人間模様』『シルクロードの現代日本人列伝』『新藤兼人 未完映画の精神』『幻の創作ノート』『太陽はのぼるか』『アトミ鑑賞の玉手箱』『夢をつむぐ人々』など多数

この指とまれ (342) 氏原朝信

昭和56年度常滑西小学校一年一組「なかよし」



入学式後の学級で！学級文集「ねん1くみ「なかよし」の編集後記から当日(4月3日)の、教室のこまを思い出しながら記します。

教職九年目の春、44名の愛らしい生き生きとした瞳を持った子どもたちと、若さに満ちあふれんばかりのお母さんたちとの出会いでした。(略)

自己紹介し合った後「今朝、うんこをこいてきた人？」と尋ねたところまばらでした。私は両手で水をすくうようにし、子どもたちにもやらせて「朝起きたら、この両手一杯になるくらいにうんこをこいて、学校に来てください」というこの話をしました。

学校で腹痛を起こす8割の子が朝大便をせずに登校しているという調査結果が保健関係誌に出ていました。早寝、早起き、朝ごはんはうんこです。

うんこは基本的な生活習慣、健康のバロメーターといつことを…

その後、N・ゆき子さんが「私、歌を歌います」と飛び入りして大きな声で「さいた、さいた、チュリッップのはなが・こと歌つてくれて、みんなを驚かせ、なごませてくれました。

一年一組の玉手箱

上記の写真は、一年一組44名が創り上げた班日記、学級文集などです。これらを基に連載していきます。

料理研究家 長澤晶子のSPEED★COOKING!

簡単! ヤムニョムチキン

ピリッとした辛味と甘みのバランスが食欲を増進させる大人気の韓国風おつまみです。冷凍保存できるので、まとめて作り置きし、食べたいときにレンジ加熱してください。

【8人分】	
① 鶏むね肉	1kg
(脂身、皮は除き、1cm厚のそぎ切り、食べやすい様8cmの棒状に切る)	
② 酒	大さじ2
③ にんにく	大さじ1/2
④ 塩	小さじ1
⑤ 砂糖	大さじ2
⑥ 片栗粉	適宜
⑦ 薄力粉	適宜
⑧ 揚げ油	適宜
⑨ ケチャップ	150cc
⑩ コチュジャン	大さじ2
⑪ 砂糖	大さじ5
⑫ みりん	75cc

- ① ビニール袋に②③を入れ、よく揉み、冷蔵庫で一晩保存する。(下味つけと焼き上げた後柔らかく仕上がる)
- ② ①を冷蔵庫から取り出し、④(片栗粉と薄力粉=1対1の割合)を全体にまぶす。
- ③ フライパンの底から2cmくらい油を入れ、②を均一に焼色をつけながら、カリッと揚げ焼きする。
- ④ 大きめの鍋に⑤を加え中火で砂糖を溶かし、みりんのアルコールも飛ばしておく。
- ⑤ ④に③を加えさっくり混ぜ、全体にたれが絡めば出来上がり!

★冷凍保存の方法★

急速に粗熱を取りジップロックに入れ空気をしっかり抜いて冷凍。召し上がる際は耐熱器に移し、レンジにて温めて下さい。



知多の新鮮たまご
発酵ケイフン

(有)知多エッグ
知多郡武豊二ツ塚380
TEL0569-73-6341

大阪屋樹木葬常滑北

誠意を込めて安心のお手伝い
大阪屋葬祭
常滑ホール 鬼崎ホール リビング常滑 リビング常滑北
TEL0569-35-4949
年中無休 24時間受付 無料相談

◎常滑市民文化会館
ホール
▼丘陵祭・五日(木) 開演 午前九時半 開演 午後三時半
同十時(一) 午後三時 開演 午後三時半
同十五分 関係者のみ 問合せ 愛知県立常滑高等学校 ☎43-1151
▼アロハクウオハナ 第2回ホーイク(発表会) 午後一時(一) 開演 午後四時 開演 午後四時 問合せ Aloha Ku Ohana ☎090-4166-3802(安井)
▼市制70周年記念事業 京都橘高校演奏会・

二十九日(日) 開演 午後三時半 開演 同四時(一) 同五時半 入場料 全席指定 千七百円 高校生以下 千円 問合せ 常滑市企画課 ☎47-6111
展示室
▼あなただけのギャラリー
▼明曇会水墨画展示・五日(木)・十六日(月・祝) 午前九時(初日)午後三時(同日) 午後九時(最終日) 午後三時(最終日) 関係者のみ 問合せ 明曇会 ☎35-2516 (水野)
▼市制70周年記念 常滑市収蔵美術品展・十四日(土)・二十三日(月・祝) 午前九時半・午後四時半 第2展示室 問合せ 生涯学習スポー

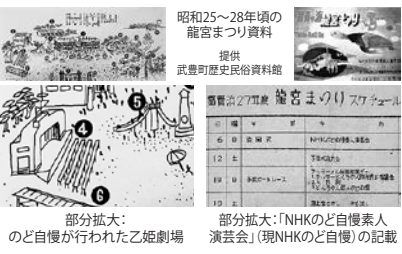
日々是好日

「龍宮海岸夏物語その3 少年たちは：見た」

突然のように、赤とんぼも竹や
り訓練も機銃掃射もなくなった。

3人の中で一番下の、開戦の前年
に生まれた少年は成長して5歳
に、「白い砂浜と松林がこんなにも
ずい」と続いているものだったのか
と想い、改めて龍宮海岸を見た。
一番上の少年は、海水浴客が戦前
と同じ位に戻ってきたついで、の
を見た。

昭和25年富貴観光協会設立
『海浜館』、『乙姫劇場』、沖の飛込
台など、遊園地のように変貌した
海岸を少年たちは見た。富貴駅か
ら吐き出された人々が龍宮城を
模った門をくぐり海岸に押し寄せ
てくるのを見た。土日のアトラク
ション、盛大な仮装大会、夜は映画
会など、見た。全国放送の「NHK
のど自慢素人演芸会」、乙姫劇場で
司会を務めた伴奏はブレイクオ
ンのみ、聴衆は1000人超えた。
昭和28年夏が終わるころ、台風13
号でほぼ壊滅した施設の無残な海
岸の光景を見た。



昭和25~28年頃の
龍宮まつり資料
提供
武豊町歴史民俗資料館
部分拡大：
のど自慢が行われた乙姫劇場
部分拡大：「NHKのど自慢素人
演芸会」（現NHKのど自慢）の記載

美の回廊 Vol.70

水野 伊津子 「未知の国インドへ ～日本が忘れたもの～」

インドでは色彩の洗礼を受けました。
砂の岩でできた城壁におびただしい数のタペストリーが並びます。(写真①)(写真②)刺繍やパッチワーク
などを駆使した美しい国際色のタペストリーたち売り子や道行く人も色鮮やかなサリーをまとっています。
これが砂漠の都市にとても似合いました。黒を着ているのは日本人位です。
シャルメールで1番のホテルへスケッチに行きました。去年のスケッチツアーはこのホテルだったのですが、
この円安と世界的な物価高騰で王族も使うこのホテルには滞在できませんでした。その外には地元の人
が来る市が立っていました。インドでは女性の地位が低く、屋台の物売りはほとんど英語がしゃべれません。
反対に男性は幼いうちから英語が喋れます。持参金制度もまだあるようで早くに結婚して家を出ることが
持参金が少なく済む方法です。そして外で働いているほとんどが男性です。インドでは高学歴を身に付け
ても女性の働く場所は少ないです。女性の多くは家の仕事をこなして、外へはあまり出ません。ガイドさん
が言うには高学歴の女性が働けるのは教師だそうです。



写真① タペストリー



写真② 絵を描いていると

三ツ星のホテルに泊まったのですが、よくあるお湯が出ない問題。
どうやら屋上のタンク湯沸かし器は早い者勝ちだったようで早くに入った人は熱いお湯が出て、夜遅くの人
は水しか出なかったと言っていました。バスタブはなくシャワーだけだったんですが、なぜかゴム草履が
あります。大きなバケツと椅子と小さいおけが置いてあります。
シャワーを出してみてもすぐにわかりました。すごく高い位置についている。仕切りもカーテンもないのでト
イレと洗面所とシャワーが床全部水浸しになります。ゴム草履を履いてシャワーを浴びバケツにお湯をた
めて体を洗う。その後トイレに行く場合はゴム草履を履いて使うという部屋でした。寝心地は大変
良く広い部屋で大理石の床でしたので夜は大変寒かったです。空調を回すと結構なうるささでし
た。

旅修行を書いているのに観光地を紹介していませんでした。
ガディサル湖(写真③)
砂漠の中の美しいオアシスです。 夜明けに湖に浮かぶ建造物は神秘的です。朝6時に出発して
朝食前に戻ってくるという強行軍で行って来ました。インドの面白いところは臨機応変で交渉次第
でなんとでもなるということでしょう。営業時間もないリキシャを捕まえて値段交渉する何人乗ろう
とお構いなしのリキシャですぐ決行です。



写真③ ガディサル湖

ハヴェリの建物群(写真④)
一説には王よりお金持ちであったとされる貴族たちの建物。細密な彫刻、螺鈿、宝石、金の装飾品があふれ
ているコートリー邸を見学したが奥さんが10人もいたそうで真ん中が吹き抜けになっている回廊に奥様
方の部屋が並んでいる。そして女性は女性だけの部屋があって仲良く暮らしていたんだそうです。光源氏
みたいですね。



写真④ 美しい門

バラバックテンプル(写真⑤⑥)
王の霊廟だと思っていたら、墓が実際にあるわけではなく、偉大な王をたたえるモニュメントのよ
うでした。
インドあるある・・・インド人と外国人と入場料がすごく違う。インド人は100ルピー 外国人は
300ルピー それでも安いんですが、ここはトイレもなかったの女性陣は午前中で引き上げて
した。



写真⑤ バラバックテンプル

ここまで書いてインドに行かない方が良い人について考えてみました。
その1 持病のある人、
これは空気が粉塵とほこりで呼吸器系の病気の方は悪化します。

その2 きれいな好きな方
インドはゴミ事情が凄まじいです。排水溝がゴミで溢れています。私たちが行った時は乾燥した時期で寒
いのでハエもいませんでしたが、夏には多分臭いもハエも凄いです。



写真⑥ バラバックテンプル

その3 辛いものが全く食べられない方
インドに10日間いましたが、最初のパンフレットにイタリアン、中華もありますと書いてあったのですが、実
際食べてみるとどれを食べてもインドの香辛料の味がします。何回もインドに来ていてK先生は、旅行から
帰ると家族に臭いって言われるよと言っておられました。身体に香辛料の匂いが染みついてちゃうんですね。



写真⑦ 市場の少女

インドに旅行した人は、もう二度と来ない人とはまっちゃう人に分かれるそうです。私は後者です。インドは
人が面白い。仏教国ですので、基本的には人は親切です。おせっかいな位そのおせっかいに對して対価を
求めるんです。ほんの少しのチップがない習慣の日本人にはケチだと思われるかもしれませんが、彼らが
生きていく全てで必要なものだと考えれば、感謝の気持ちに少しぐらいお礼をあげても良いのではと思い
ました。

10日間の旅行期間移動を除いて8日のスケッチは26枚(写真⑦)
インドの面白さにはまっちゃった私は、円安でヨーロッパが高くて行けないのもあって、東南アジアを旅し
てみようと思っています。

「夏休みだよ」



毎日、何をしようかなあ？
と、妹とお話しているよ。祇
園祭のお土産をもらったよ。祇
長刀鉾のちまきだよ。よくじ
取らず」の鉾として、いつも
山鉾巡行の先頭を進むつま
ことも教えまもらったよ。
「3時間並んで買ったよ。祇園祭
のちまき、1番人気は長
刀鉾なんだ。1番人気の
ちまきももらって、私はニコ
ニコだよ。食べるちまきでは

なく、飾るちまきだよ。玄關に
飾ったよ。ちまきを玄關の入口
に飾ると疫病神が家に入るの
を防ぐ役割もあるってまとも
知ったよ。厄除けの効果を高め
るって言うんだけど。祇園祭つ
ま、人・人・人だらけで、どこ
を歩いているのか、わからない
と、言っていたよ。ちまきの他
に京都らしい和菓子も一緒に
もらったよ。おだんごだよ。白
みそのあんこが入ったよ。白
私、このおだんごがとっても
気に入ったから、また、おねだ
りして買って来ようって言う
思っているの。美味しかっただ
いたよ。

私と妹の夏休みは、まあ、こ
れと妹のイベントもなく、お
部屋の中で過ごしているよ。お
相撲観戦、オリンピック観戦
高校野球観戦、プロ野球観戦
と、毎日、私はエキサイトしま
いるよ。毎日、誰かを応援しま
いるよ。夏休みの終わりにパ
パが野球観戦に連れま行っ
るって言う、言っていたよ。お
僕さんも野球選手もすごく大
きいよね。私よりずっと大き
いね(K)

若竹俳壇

作品募集
毎月10日までには募集して
発行所へ

暑い地を急いで歩む毛虫かな
土用鰻通っただけでにおい付き
向日葵と孫の背比べ花笑う
空響く愛の讃歌やパリ五輪
手術後の右の眼に浸みる汗
万緑の風に押されし車椅子
剥いた手に桃の香ほんのり移りけり
夏空の雲のらくがきが「はつじるし」
山里も静かに暮るる大暑かな
命日に柔道着干す星祭
敗戦をしらない子等も喜寿となり
夢うつつ朝刊の音明易し
切子鉢ひかり透かして鳥賊素麺
背かがめ猫の狙い目蟬時雨
扇風機二台回してトドになる
茄子の牛軋びしまの読経かな
反抗期カブトのエサは日々点検
ペコロスのシチューの旨さ夏の知多
草笛を吹けば牝牛の立ち上がる
退屈と語る十歳の夏休み
緑蔭に小鳥遊びて風そよぐ
焼き茄子にお酢としょうゆとかつお節
群れ舞へる浜の蜻蛉の休みなし
盆施餓鬼みなおよばれに村の寺
堤防にこる寝天の川に漬かる
創作花火ティファニーの輝き
白桃を供へ灯す六畳間
夏過ぎてもう早足で秋の音

- 細井かね子
谷川と志江
塚本 千鶴
関 里美
江端 久恵
清水ドラ吉
浦崎ひとみ
中村 照代
杉江 タエ
大津くによ
細川 静代
村井 範子
竹内 佳香
川瀬美佐子
竹内やす子
飯嶋美智子
荒川 達雄
豊吉 義夫
田上 義則
山本なづな
山下 敏子
竹内あつ子
小山 英子
岩橋 くみ
横野 侃
山下 悠児
坂 靖久
中村 洋子
- 武豊町立図書館
子ども図書体験・七日
(土) 午前九時～午後
〇時十五分 対象小
学四～六年生 定員
九人 持ち物 エプロ
ン、飲み物(ウタつき)
申込
所要
武豊中央公民館
武豊絵手紙の会 作
品展(それぞれ夏・六日
(金)・十二日(木) 午
前九時～午後四時
▼自筆証書遺言書保管制
度について十一時(水)
午前十時～同十二時
講師 名古屋法律局半
田支局 定員 二十四
人 参加費 無料 申
込要
かごとをつくらう(中級
者向け)十八日(水) 講
午前九時半～正午 講
師 武豊町消費生活研
究会 対象 一般 定員
十名 参加費 五百
円(材料費のみ) 申込
要
武豊町民会館
ゆめたろうプラザ
第三十二回JAZZコン
サート スウィングパン
ドタケトヨ・八日(日)
午後二時開演 料金
五百円 全席自由 申
込要 ※二歳以下のお子
様は無料(お席が必要な
場合は有料)

- ▼化学反応のおもしろ
実験！色とりどりのカ
プセルを作ろう！十四
日(土) 午前十時～正
午 対象 小学四年生
以上 講師 日本化学
工業株式会社 定員
二十名 参加費 無料
持ち物 筆記用具 手
拭きタオル、水筒 申
込要
ゆめプラモーニングコ
ンサート 懐メロINプ
ラス by Brass Platin
十八日(水) 午前十時
半開演 入場料 五百円
(お持ち帰りドリンク付
き) 全席自由 未就学
児入場不可 申込要
▼第二十三回武豊町文
化協会芸能祭・二十九日
(日) 午前十時～午後
三時十五分 入場無料
全席自由
◎長尾山児童館
サシエを作ろう・一日
(日) 午後二時～同三
時 申込要
▼お姉さんとあそぼう・
八日(日)・二十二日(日・
祝) 午後二時～同三時
申込不要
▼サントアートに挑戦し
よう・二十三日(月・振)
午後二時～同三時半
申込要
◎くすのき児童館
モルックであそぼう・七
日(土)・十四日(土) 午
後一時～同二時半 申
込不要
▼わんぱくクラブ・十二日
(木) 午前十一時～同
十一時半 申込要
◎おおし児童館
▼おおしリンピック・
二十一日(土) 午後三時
～同四時 申込不要
▼ハロウィンまで飾れる
「多肉植物の寄せ植えを
しよう」二十八日(土)
午後一時～同二時 申
込要
▼わんぱくクラブ・五日
(木) 午前十一時～同
十一時半 申込要
◎富貴児童館
けん玉検定会・十六日
(月・祝) 午前十時半
～午後三時 申込不要
▼マイハムカチを作ろう・
二十一日(土)・二十二日
(日・祝) ①午前十二時
～同二時半 ②午後一時
半～同二時半 申込不要
◎半田空の科学館
▼秋の企画展「くらやみ
探検！感覚を鍛えよう！
(十四日(土)～十月
二十七日(日)まで
九時～午後五時 観覧
料 無料
問い合わせ 半田空の科学
館 ☎23 7175
- 発売中
▼工作「バーニング」内
容 板に焼きこいで絵を
描いて壁飾りを作りま
す。一個 百円
※工作は時間制限・人数
制限あり、自宅製作用
キットあります。
※工作内容が変わる場合
があります。その他の工
作・催しは、ホームページ
を参照してください。
◎ギャラリーCora
(常滑市観光プラザ内)
▼根源ジエームス・メイ
キンス&ドロシー・フアイ
ブルマン・十三日(金)・
二十三日(月・振) 午前
九時～午後五時半 無
料
◎特定非営利活動(NPO)法人
あかり
▼古川悦子 着物リメイ
ク展(二日(月)～二十七
日(金) 午前十時～午
後二時(水・土・日・祝日
は休み) 場所 街かど
サロンきらり(塩田町一
一五五) 内容 きら
りティールーム ギャラ
リー展示(着物リメイク・
パッチワークなど) 問
合せ NPO法人あかり
☎35 4189 街か
どサロンきらり ☎47 1
5575
▼武豊町立図書館
(土) 午前九時～午後
〇時十五分 対象小
学四～六年生 定員
九人 持ち物 エプロ
ン、飲み物(ウタつき)
申込
所要
武豊中央公民館
武豊絵手紙の会 作
品展(それぞれ夏・六日
(金)・十二日(木) 午
前九時～午後四時
▼自筆証書遺言書保管制
度について十一時(水)
午前十時～同十二時
講師 名古屋法律局半
田支局 定員 二十四
人 参加費 無料 申
込要
かごとをつくらう(中級
者向け)十八日(水) 講
午前九時半～正午 講
師 武豊町消費生活研
究会 対象 一般 定員
十名 参加費 五百
円(材料費のみ) 申込
要
武豊町民会館
ゆめたろうプラザ
第三十二回JAZZコン
サート スウィングパン
ドタケトヨ・八日(日)
午後二時開演 料金
五百円 全席自由 申
込要 ※二歳以下のお子
様は無料(お席が必要な
場合は有料)

わが家のニューフェイス



山野あいか(9ヵ月) はるか(10才) しんたろう(6才) 武豊町

写真・文	ち	大	り	く	み	き	る	や					
	ゃ	好	す	て	ん	な	だ	し					
	ん	き	る	ま	な	い	か	い					
	、	な	ん	ま	に	か	ら	お					
山	お	ん	だ	も	伝	え	ら	は	山野あいか				
	姉	だ	。私	は	る	や	ま	ち					
	ち	！	は	み	み	よ	し	上					
	や	ま	み	ん	な	の	こ	手					
野	、	、	な	な	び	っ	か	お	山				
	大	は	の	の	声	が	い	話					
	好	、	笑	顔	が	り	て	で					
	き	お	兄	が	く	り	て	れ					
絢	だ	お	兄	が	く	り	て	れ	加				
	よ	お	兄	が	く	り	て	れ					
	よ	お	兄	が	く	り	て	れ					
	よ	お	兄	が	く	り	て	れ					

おすすめ！定期借地物件！！

物件案内① 定期借地

土地 約219坪

【物件の所在地】常滑市飛香台
【交通機関】名鉄常滑線 常滑駅 徒歩29分
【地積】公簿 723.18㎡
【地目】宅地
【用途地域】第1種住居地域
【建ぺい率】60%
【容積率】200%
【接道幅員】西側 約13.0m
【現況】更地
【備考】定期借地物件



物件案内② 定期借地

土地 約316坪

【物件の所在地】知多郡武豊町字砂川
【交通機関】名鉄河和線 上ヶ駅 徒歩16分
【地積】公簿 1,041.19㎡
【地目】宅地
【用途地域】近隣商業地域
【建ぺい率】80%
【容積率】200%
【接道幅員】西側 約21.0m
【現況】更地
【備考】定期借地物件



お問い合わせはこちら 中日新聞 常滑あかい新聞店 TEL.0569-35-2861

朝刊配達

朝の簡単業務で健康に稼げ

自転車またはバイクで新聞の配達をするお仕事です。毎日同じところに配達していただくので、どなたでも簡単にできます。未経験者大歓迎！親切丁寧にお教えします。

勤務内容

【勤務時間】AM3:00~AM6:00内でご希望の1.5時間程度

【勤務日数】週2日~

【給与】30,000~70,000円

スマホからの
お問合せは
コチラ！

詳細は担当 赤井まで
気軽にお問合せください

中日新聞
あかい新聞店

武豊 0569 (72) 0356
常滑 0569 (35) 2861

中日春秋書き写し・新聞ちぎり絵
始めませんか？

中日春秋書き写し

「書き写し」だけで、読解力・語彙力・集中力・注意力がアップします。

知らない言葉や漢字を辞書で調べて書きましょう

中日春秋書き写し専用ノート発売中！

1冊(1ヶ月分) 143円 (税込)

新聞ちぎり絵

新聞ちぎり絵は新聞のカラー紙面を使い、指でちぎって貼りつけて絵を描くものです。

10種のオリジナル下絵を収録したポストカードブックも発売中！

1冊 300円 (税込)

お求めはあかい新聞店まで | 武豊店 ☎ 0569-72-0356 常滑店 ☎ 0569-35-2861

訪問集金でお支払いの購読者の皆様へ

口座自動振替払いに切り替えませんか？

お支払いがラクラクあんしん！

メリットたくさん！

- 毎月決まった日に引き落とされるからお金の管理がラク！
- 忙しい時間に手間を取らない！
- 不要な対面を避けられる！

ご利用可能な金融機関

- JAバンク・三菱UFJ銀行
- ゆうちょ銀行・半田信用金庫
- 知多信用金庫

中日新聞あかい新聞店 武豊 0569 (72) 0356 常滑 0569 (35) 2861